

甑岳：動植物

甑岳の下部の斜面には、国の天然記念物に指定されている手つかずの針葉樹林が広がっています。山頂付近では、針葉樹は数が減って小ぶりになり、ミヤマキリシマのように小さくて強い植物が優勢になります。火口内部では、ススキの草原が夏の緑から秋の白銀へと季節に応じて色を変えます。

火口の中心にある池塘にはモウセンゴケやミミカキグサなど数種の食虫植物が生育しています。ここではウスバキトンボやオシオカラトンボ、ルリボシヤンマ、アキアカネなど多種のトンボがよく見られます。春には池塘でヤゴやゲンゴロウが育ちます。甑岳の斜面に生息する鳥類には、カケス、カッコウ、ウグイスなどがいます。